

GYODA 12

Dec.2019

No.882

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集 市制施行70周年・文化の日
記念式典を開催しました
歩行者も運転者も見えていますか？
見られていますか？

P.2

P.4



市制施行70周年・文化の日記念式典を開催しました



11月3日、「市制施行70周年・文化の日記念式典」が産業文化会館ホールで開催されました。市制施行70周年を記念し、大野元裕埼玉県知事をはじめとする多くの来賓を迎えて行われた今年の式典では、各分野で活躍し永年市政に貢献された市民功勞の1人を含む、78人、11団体が表彰され、石井市長から表彰状と記念品が手渡されました。ここでは、表彰を受けた皆さんを紹介します。



①式辞を述べる石井市長
 ②行田アンサンブル協会の皆さんによるオープニングイベント
 ③行田市民憲章を唱和する来場者
 ④祝辞を述べる大野知事
 ⑤特別表彰を受ける野口啓造さん
 ⑥表彰を受ける井上文子さん

情報公開・個人情報保護運営審議会委員	蔭山 好信	図書館協議会委員	岸田 昌久
元介護認定審査会委員	持田 恵子	文化財保護審議会委員	茂木美智代
介護認定審査会委員	堀内 規	文化財保護審議会委員	剣持 和夫
都市計画審議会委員	小川 雅以	市史編さん委員会委員	深沢 尚樹
同	朽木 宏	市政の振興に貢献された方および団体	田代 脩
同	田尻 要	自治会長	青池 英洋
学校医	南川 逸雄	同	秋元 保
学校歯科医	江黒 徹	同	高澤 克芳
同	村社 尚洋	同	本城 純
同和对策集会所運営委員会委員	久保田春明		
元公民館運営審議会委員	小出 厚子		

自治会	犬塚自治会	民生委員・児童委員	西田 浩子
同	下町自治会	同	根岸 玉江
同	城南自治会	同	野口 修次
同	須加第十二区自治会	同	野口 広子
同	東栄自治会	同	長谷川敏江
同	野中自治会	同	平塚 英子
同	橋場自治会	同	藤井さなえ
同	南河原三区北自治会	同	細井 順子
同	宮本自治会	同	松本 一男
同		同	山口 尚美
同		同	吉野香代美
同		同	松井 愛子
同		同	松田 重俊
同		同	細谷 洋一

市民功勞 自治功勞表彰 川島 昭雄氏	
功勞の事績	
川島氏は、人格が高潔で、政治や選挙に関して公正な見識を有する者として、平成20年12月から平成28年12月までの2期8年にわたり行田市選挙管理委員会委員長に在職し、その在職期間中に行われた6回の国政選挙、6回の地方選挙において、公正で公平な選挙の実現のため、選挙事務の管理責任者としてその手腕を遺憾なく発揮し、各種選挙の適正な管理執行に尽力しました。	
川島氏の在職期間中に発表された市区別開票効率ランキングでは、平成22年の参議院議員通常選挙で全国第3位、平成24年の衆議院議員総選挙および平成25年の参議院議員通常選挙で全国第2位、平成26年の衆議院議員総選挙で全国第1位となり、効率的かつ迅速な開票事務を実現するとともに、選挙の管理執行に係る経費の削減にも大きく貢献しました。	
また、平成24年から平成26年までの2年間、埼玉県選挙管理委員会連合会北埼玉支会会長として在職し、会員相互の連絡調整、情報交換を通して円滑な会運営を図るとともに、公正で公平な選挙の実現、有権者の投票率向上に向けた選挙啓発活動に尽力しました。	

歩行者も運転者も見えていますか？ 見られていますか？



冬になり、日が暮れる時間が早まっています。暗くなると、交通事故の危険性が高まります。どのような点に注意すれば交通事故を防げるか確認してみましょう。

運転者は 見つける工夫を

前照灯は、ハイビームが原則です。これは、ハイビームが走行用前照灯と呼ばれ、ロービームがすれ違い用前照灯と呼ばれていることから分かります。ロービームは40メートル先まで照らすことができますが、ハイビームはその2.5倍、100メートル先まで照らすことができます。また、ロービームは対向車にまぶしくないよう進行方向右側の照らす範囲が制限されているため、右側にいる歩行者の姿は発見しづらくなります。

8月26日に市内上池守で発生した死亡事故は、ハイビームの使用で防げた可能性がありました。前走車や対向車がいる時以外は、ハイビームを活用し、早い段階で前方の歩行者などを「見つける」ようにしましょう。

一方で、自動車のライトは、歩行者などに自分の存在を知らせる上でも必要です。「まだ見えるから」と思わずに午後4時にはライトを点灯し、歩行者などに「見られる」工夫も併せて行いましょう。

運転者からの見え方を写真で比較

暗い服装



明るい服装



反射材非着用



反射材着用



ロービーム



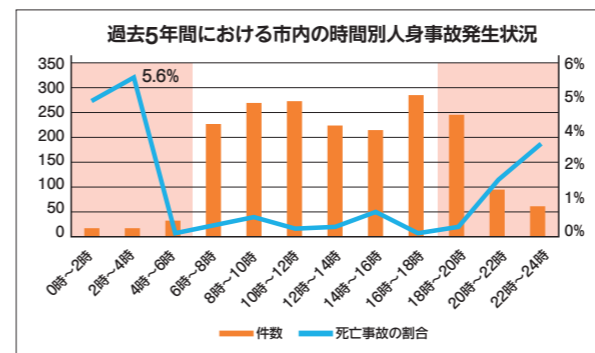
ハイビーム



交通事故発生状況

今年10月末日時点で、県内の交通事故の死者数は前年と比べ47人減少し、全国的にも大きく減少しています。

しかし、市内では3件の交通事故が発生し、4人の尊い命が失われています。これは、前年に比べ、3人増加となり、県内で最も多い数字です。いずれの事故も、夕方から夜間にかけて発生しています。過去5年間を見て夕方からの交通事故が多く、さらに夜間は死亡事故の発生割合が高くなります。

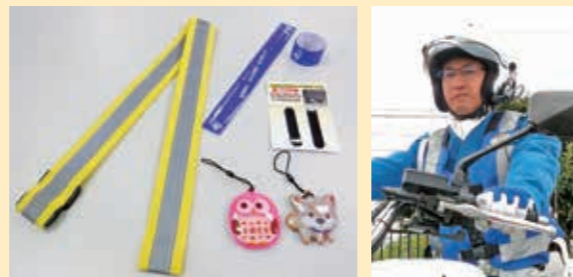


歩行者は「視認性」を高める工夫を

暮れ時、歩行者からは自動車が見えていても、自動車からは歩行者が見えていないことがあります。冷え込む季節となり、コートなどを着る機会が増えますが、それらは黒や紺色、茶色などの暗い色のものも多く、運転者からの視認性は悪くなります。明るい色の服装をしていれば、暗い色の服装よりも視認性はよくなります。しかし、日が落ち暗くなると、明るい時間帯よりも視認性は悪くなります。そこで、反射材を着用し、運転者からの視認性をよくしましょう。

反射材を着用すると、運転者らの発見距離が2倍以上長くなります。そして、反射材は胴体よりも、手首や足首など動く場所に着用すると効果が高くなります。これは、人の視線が、点滅するものや動くものに向きやすくなっているためです。また、反射材を着用していない人は、着用している人に比べて、2.5倍事故に遭いやすいという研究結果もあります。

インタビュー



反射材



行田警察署交通課 石川 樹 巡査部長

埼玉県警察では、昨年からの「きらめき3H運動」を推進しています。しかし、市内をパトロールしていても、反射材を着用している方はまだ少ないというのが実感です。ライトは足元から照らされることが多いため、足首やかかとに反射材を着用するとより効果的です。市民の皆さんも、「きらめき3H運動」を実践していただき、交通事故の防止にご協力をお願いします。

きらめき3H運動

早めのライト点灯

反射材の着用

歩行者保護

埼玉県警察ではきらめき3H運動の他、交通事故防止のための動画を作成し公開しています。

埼玉県警察公式チャンネル (YouTube)



意外に見えづらいなら 見られる工夫を

交通事故は、自宅から500メートル以内で多く発生する傾向にあります。自宅近くで慣れているからと、歩行者も運転者も気が緩みがちになってしまいます。「見られる工夫」を実践し、交通事故ゼロを目指しましょう。

▼問い合わせ 防災安全課交通担当 (内線2884)

FM.クマガヤ株式会社と「防犯・防災情報の緊急放送に関する協定」を締結しました



協定を締結したFM.クマガヤ株式会社宇野元英代表取締役(左)と石井市長

11月11日、FM.クマガヤ株式会社(87.6MHz)と「防犯・防災情報の緊急放送に関する協定」を締結しました。

この協定は、万が一の犯罪や災害発生時に、事件に関する注意喚起や避難情報、避難所の開設情報などを緊急放送することを内容にしたもので、これにより本市の情報伝達体制のさらなる充実が図られます。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

▼問い合わせ 公平委員会事務局(監査委員事務局内・内線324)



岩見 徹氏



岡部 のぶ子氏

人事公平制度の確立に貢献し、その功績が顕著な者として岩見徹氏(富士見町)、岡部のぶ子氏(行田)が全国公平委員会連合会から表彰されました。

全国公平委員会連合会から表彰されました

令和2年消防出初式

安心・安全な行田を担う消防職団員が一堂に会し、市民の皆さんとともに一年の安全を願い、防火防災思想の普及と消防職団員の結束を図ることを目的として行田市消防出初式を実施します。

▶日時 令和2年1月11日(土)正午開始

▶場所・内容

【産業文化会館前・市役所玄関前】

開会式、消防職団員による各種訓練

【水城公園】

消防車および防災ヘリコプターによる一斉放水

▶その他

- 当日は消防車がサイレンを鳴らしながら走行しますので、火災と間違わないようご注意ください。
- 通行止め時間帯は、付近の公共施設の駐車場は利用できません。
- 午後2時ごろから3時ごろにかけて、水城公園で一斉放水を行います。付近にお住まいの方は洗濯物などに水がかからないようご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部総務課☎550-2119



平成31年 出初式の様子



ご参加ください

「市民と市長のタウンミーティング」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市民と市長のタウンミーティング」を開催します。

須加地区を対象に行いますので、ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

12月20日(金)午後6時30分～8時・須加公民館

▶対象

須加地区に住んでいる方

▶その他

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ

広報広聴課
広報広聴担当
(内線318)



台風19号により浸水被害にあわれた世帯に除菌消毒を実施します

このたびの台風19号により浸水被害にあわれた世帯を対象に、次のとおり除菌消毒を実施しています。

●屋内の除菌消毒(床上浸水被害世帯)

▶対象 床上浸水被害にあわれた世帯

▶留意事項

- 消毒を希望される場所は、事前に自身で片づけておいてください。(家具や畳などの移動は行いません)
- 訪問日時の調整は行いますが、希望に添えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

●床下の除菌消毒(浸水被害世帯)

▶対象 床上・床下の浸水被害にあわれた世帯

▶留意事項

- 床下が乾いてから行います。(床下の水抜きは自身で行ってください)
- 床下が乾いていない世帯は、申し込みの際にその旨をお伝えください。
- 床下に泥やごみがある場合は、事前に自身で取り除いておいてください。
- 基礎部分に通気口がない場合でも対応可能です。
- 訪問日時の調整は行いますが、希望に添えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

※すでに、市が行っている敷地内の害虫駆除液の散布が済んでいる世帯も対象となります。

▶申し込み・問い合わせ 環境課環境政策担当☎556-9530

秋の叙勲

このほど、秋の叙勲の受章者が発表され、行田市からは鈴木秀憲氏が旭日小綬章、高野英男氏が瑞宝双光章を受章されました。また、危険業務従事者として植田昭二氏と吉原昌一氏と渡邊理一氏が瑞宝双光章に、島田健治氏が瑞宝単光章に輝きました。

旭日小綬章



鈴木 秀憲氏
(77歳・佐間)
元行田商工会議所会頭

瑞宝双光章



高野 英男氏
(70歳・本丸)
元行田市消防団長

瑞宝双光章



植田 昭二氏
(71歳・持田)
元県警部

瑞宝双光章



吉原 昌一氏
(72歳・持田)
元警視正

瑞宝双光章



渡邊 理一氏
(72歳・持田)
元県警部

瑞宝単光章



島田 健治氏
(72歳・矢場)
元県警部補

市役所および関連施設の年末年始の休業・休館

市役所・南河原支所

12月28日(土)～1月5日(日)
※12月29日(日)の日曜開庁は休業となりますのでご注意ください。

▶問い合わせ 企画政策課(内線309・311)
南河原支所 ☎557-0001

総合福祉会館「やすらぎの里」

社会福祉協議会	12月28日(土)～1月5日(日)
総合福祉会館 貸館	12月29日(日)～1月3日(金)
機能回復訓練(訓練室)	12月28日(土)～1月5日(日)
機能回復訓練(プール)	12月26日(木)～1月7日(火)

▶問い合わせ 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

福祉関係の施設

老人福祉センター「大堰永寿荘」	12月29日(日)～1月3日(金)
老人福祉センター「南河原荘」	12月29日(日)～1月3日(金)
障害者福祉センター	12月28日(土)～1月5日(日)
児童センター	12月28日(土)～1月4日(土)
きっすプラザあおい	12月29日(日)～1月3日(金)

▶問い合わせ 老人福祉センター「大堰永寿荘」 ☎557-2486
老人福祉センター「南河原荘」 ☎557-2105
障害者福祉センター ☎553-2181
児童センター ☎554-5706
きっすプラザあおい ☎553-5701

教育関係の施設

中央公民館	12月29日(日)～1月3日(金)
図書館(臨時窓口など)	12月29日(日)～1月3日(金)
教育研修センター	12月28日(土)～1月5日(日)
郷土博物館	12月29日(日)～1月3日(金)
地域公民館	12月29日(日)～1月3日(金)

※図書館は、耐震改修工事に伴う休館中。臨時窓口などの開設状況は、22ページをご覧ください。

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649
図書館 ☎556-4227
教育研修センター ☎556-6458
郷土博物館 ☎554-5911

スポーツ関係の施設

総合体育館 総合公園(野球場、庭球場、弓道場) 富士見公園(野球場、庭球場) 門井球場 市民プール(会議室)	12月29日(日) ～1月3日(金)
市民プール	12月23日(月) ～1月7日(火)

▶問い合わせ 行田グリーンアリーナ ☎553-3377
市民プール ☎555-2455

コミュニティ関係の施設

コミュニティセンターみずしろ	12月29日(日)～1月3日(金)
コミュニティセンターみずしろ分館	
コミュニティセンター南河原	

▶問い合わせ 地域づくり支援課(内線253)

VIVAぎょうだ	12月29日(日)～1月3日(金)
----------	-------------------

▶問い合わせ VIVAぎょうだ ☎556-9301

地域交流センター 南河原隣保館	12月29日(日)～1月3日(金)
--------------------	-------------------

▶問い合わせ 地域交流センター ☎559-1399
南河原隣保館 ☎557-3334

商工観光関係の施設

商工センター 観光案内所(JR行田駅前) バスターミナル観光案内所 ぶらっと♪ぎょうだ	12月29日(日)～1月3日(金)
--	-------------------

▶問い合わせ 商工観光課(内線382・383)

その他の施設

産業文化会館	12月29日(日)～1月3日(金)
はにわの館	12月27日(金)～1月6日(月)
シルバー人材センター	12月28日(土)～1月5日(日)
古代蓮会館	12月26日(木)～1月3日(金) ※1月1日(水)は迎春企画のため 午前6時から9時まで特別開館
古代蓮の里売店	12月26日(木)～1月4日(土)
古代蓮の里うどん店	12月26日(木)～1月4日(土)

▶問い合わせ 産業文化会館 ☎556-6371
はにわの館 ☎559-4599
行田市シルバー人材センター ☎556-5221
古代蓮会館 ☎559-0770

斎場

	12月28日(土)	12月29日(日)	12月30日(月)	12月31日(火)	1月1日(水)	1月2日(木)	1月3日(金)	1月4日(土)	1月5日(日)
火葬	×	○	○	○	×	×	×	○	○
式場	告別式	×	○	○	○	×	×	×	○
通夜	○	○	○	×	×	×	○	○	○

※○印は行う業務、×印は休業となる業務

※年末・年始の豊安室は利用不可

▶問い合わせ 市民課(内線242)

市内循環バス

運休期間	12月29日(日)～1月3日(金)
------	-------------------

▶問い合わせ 地域づくり支援課(内線252)

デマンドタクシー

運休期間	12月29日(日)～1月3日(金)
------	-------------------

▶問い合わせ 地域づくり支援課(内線252)

水道業務

休業期間	12月28日(土)～1月5日(日)
------	-------------------

▶問い合わせ 水道課 ☎553-0131

環境課関係の業務

可燃ごみ	12月28日(土)～1月5日(日) ※12月30日(月)、1月4日(土)は全地区 臨時収集します
不燃ごみ	12月28日(土)～1月5日(日) ※12月30日(月)は月・木地区のみ、1月4日(土) は火・金地区のみ、それぞれ臨時収集します
粗大ごみ・ 有害ごみ	12月28日(土)～1月5日(日)
資源物	12月29日(日)～1月3日(金)

※ごみ収集日は地区により異なるのでご注意ください
※小針クリーンセンターおよび粗大ごみ処理場への直接搬入は、12月28日(土)～1月5日(日)は不可
※臨時収集日は、必ず当日の午前8時30分までに集積所へ出してください

▶問い合わせ 環境課 ☎556-9530

固定資産税・都市計画税は1月1日が基準日です

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の登記簿または課税台帳に登録されている方に課税されます。このため、売買などを行っていても、年内に所有権移転登記などが済んでいない場合は、前の所有者に課税されますので、ご注意ください。

また、家屋を取り壊した場合には、次のとおり手続きを行ってください。

《登記家屋》

①法務局への手続きが完了している場合

法務局から市役所に通知 → 現地確認 → 課税台帳から削除

②法務局への手続きが完了していない場合

市役所に家屋取壊届出書を提出 → 現地確認 → 課税台帳から削除

《未登記家屋》

市役所に家屋取壊届出書を提出 → 現地確認 → 課税台帳から削除

これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取り壊しが確認できないことがあります。なお、「家屋取壊届出書」は税務課で配布する他、市ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

▶問い合わせ 同課資産税担当(内線234)

～令和2年度採用職員を募集します～

行田市職員採用試験(第2次募集)を実施します

募集職種	募集人数	応募要件(学歴、資格、年齢など)	
土木技術職	若干名	大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校で、土木の専門課程を専攻し卒業した方または令和2年3月31日までに卒業見込みの方	【大学卒】平成元年4月2日～平成10年4月1日に生まれた方 【短大卒】平成元年4月2日～平成12年4月1日に生まれた方 【高校卒】平成元年4月2日～平成14年4月1日に生まれた方
		1級または2級土木施工管理技士の資格を有する方	平成元年4月2日以降に生まれた方
建築技術職	若干名	大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校を含む)・高等学校で、建築の専門課程を専攻し卒業した方または令和2年3月31日までに卒業見込みの方	【大学卒】平成元年4月2日～平成10年4月1日に生まれた方 【短大卒】平成元年4月2日～平成12年4月1日に生まれた方 【高校卒】平成元年4月2日～平成14年4月1日に生まれた方
		1級または2級建築士の資格を有する方	平成元年4月2日以降に生まれた方

※募集人数は、欠員状況により変更になる場合があります。

※詳細は、12月2日(月)から人事課で配布する受験案内をご覧ください。

▶試験日・試験会場

令和2年1月12日(日)および13日(月)・行田市役所
※13日(月)は申込者多数の場合のみ実施

▶申し込み 12月2日(月)から人事課で配布する受験案内・申込書に必要事項を記載し、必要書類を添付した上で、12月24日(火)までに持参(午前9時～午後5時)または郵送により提出してください(土・日曜日を除く)。※郵送の場合は12月24日(火)の消印まで有効【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市人事課

▶その他 受験案内申込書の請求と受験の申し込みは郵送でも可能です。その場合は、郵送する封筒に「受験案内請求(○)」または「受験申し込み(○○)」(○○には希望職種を記入)と記載の上、請求者(申込者)の住所を明記した返信用封筒(角型2号、120円分の切手を貼付)を同封してください。

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

令和2年4月から観光レンタサイクルの運用が変わります

行田市観光協会では、観光客が快適に市内を回遊できるよう、レンタサイクルの貸し出しを実施しています。このたび、今後も観光レンタサイクル制度を継続していくため、次のとおり令和2年4月1日から運用を変更します。観光客のみならず、市民の皆さんも利用可能となりますので、ぜひご利用ください。

▶主な変更点

		変更前	変更後
利用目的		観光目的	目的を問わない
走行範囲		市内	範囲を問わない
取扱施設		<ul style="list-style-type: none"> ・バスターミナル観光案内所 ・観光案内所(JR行田駅前) ・観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」 ・郷土博物館 ・NPO法人さくらメイト事務所 ・古代蓮の里 ・はにわの館 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスターミナル観光案内所 ・観光案内所(JR行田駅前) ・観光情報館「ぶらっと♪ぎょうだ」
利用料金	シティサイクル(2、3人乗り含む)	無料	500円
	クロスバイク	無料	800円
	電動アシスト付	500円	1,000円
利用予約		利用1カ月前から1週間前までに限り5台まで可	予約制度を廃止

▶**利用方法** 営業時間内に上記取扱施設で、利用申請書に必要事項を記入し提出してください。その際、運転免許証などの身分証明書をご提示ください。

▶**利用時間** 取扱施設の営業時間内に返却していただけます。

▶**問い合わせ** 行田市観光協会(商工観光課内・内線375)

ご利用ください

行田市湯ったりあったか元気倍増事業

行田市湯ったりあったか元気倍増事業は、協定先の温泉地で宿泊施設や観光施設、店舗などを利用した際に回数の制限なくさまざまな特典が受けられる制度です。

このたび、長野県山ノ内町にある山ノ内町総合開発公社と本事業の実施に関する協定を締結しました。これにより行田市民は市民パスポートをお持ちいただくと湯田中駅前温泉「楓の湯」の入浴料の割引と、道の駅「北信州やまのうち」での食事の際に100パーセントりんごジュース1杯のサービスを受けることができます。この機会に「りんごと温泉とスノーモンキーのまち」山ノ内町で、余暇を楽しみませんか。

なお、その他の6つの協定先(①伊香保温泉:フレンドシップいかほ、②草津温泉:とくとく草津、③上野村、④片品村、⑤石和温泉、⑥かんぼの宿※全国)の特典や宿泊施設は、市ホームページなどでご覧ください。

▶**問い合わせ** 地域づくり支援課くらし安心担当(内線252)



新たな観光まちづくりに向けた説明会を開催します

近年、日本全体で少子高齢化や人口減少が進んでおり、本市でも同様の傾向が見られます。そうした中、本市を持続可能な地域とし、後世に残していくには、交流人口や関係人口を増加させていくことが大切です。

そこで、今後戦略的に観光まちづくりを進めていくために、事業者や各団体、市民の皆さんを対象に、次の内容を議題とした説明会を開催します。また、説明会の出席者を対象に、今後ワークショップを開催していく予定です。本市の観光やまちづくりに興味がある方は、ぜひご参加ください。

▶日時

- ・令和2年1月19日(日)午後2時～3時(予定)
- ・令和2年1月27日(月)午後2時～3時(予定)
- ・令和2年1月27日(月)午後7時～8時(予定)

※3回とも同じ内容です。

▶**場所** 商工センター401研修室

▶**内容** 今後の行田市の観光について

▶**その他** 事前申し込みは不要です。

▶**問い合わせ** 商工観光課または行田市観光協会(いずれも内線375)

令和元年度「埼玉・教育ふれあい賞」を市内の4団体が受賞しました



表彰された行田市放課後子ども教室のスタッフの皆さん

県内の優れた教育活動を実践している団体を表彰する「埼玉・教育ふれあい賞」の表彰式が10月19日、埼玉県県民活動総合センターで開催されました。37の受賞団体のうち、本市に関連する次の4団体が受賞しました。

なお、表彰式で展示された各団体の取り組みパネルは、12月3日(火)から9日(月)まで鴻巣市文化センター「クリアこうのす」展示ホール(鴻巣市中央29-1)で展示されます。ぜひご覧ください。

▶受賞団体

- 行田市立中央小学校「『気づき、考え、実行する』態度を育成する体験活動」
- 行田市放課後子ども教室「地域の教育力を活用した放課後子ども教室」
- 行田市長野公民館「『プラスアルファ企画』で地域のハブに」
- 子ども大学ぎょうだ実行委員会「地域の教育力を結集した子ども大学」

▶**問い合わせ** ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

第11回 彩の国みどりの優秀プラン賞を受賞



知事公館(さいたま市)で行われた表彰式の様子

県内で、敷地面積1,000平方メートル以上の建築行為(新築、改築、増築、移転)を行う場合、「ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例」に基づき、「緑化計画届出書」を県に提出することとなっています。このたび、この届け出の中で、他の模範となり維持管理状況が良好であることから、本市の斎場が「彩の国みどりの優秀プラン賞」を受賞しました。

審査員からは、「敷地西側は道路に沿って樹木による緑化が行われており、武蔵水路沿いの歩道および公園に植栽された樹木との連続性が意識されている。また、火葬棟屋上の芝生化などが建物内部の室温の上昇を抑え、省エネルギー効果を発揮している」と高く評価されました。

▶**問い合わせ** 市民課市民担当(内線248)

自衛官募集相談員を委嘱しました

11月5日に自衛官募集相談員として、次の方々が行田市長および防衛省自衛隊埼玉地方協力本部長の連名により委嘱されました。

募集相談員の方々は、自衛官の募集広報活動に協力しています。自衛官の応募に関してぜひご相談ください。



自衛官募集相談員として委嘱された皆さん

▶自衛官募集相談員(敬称略)

- 藤倉 武(佐間)
- 関口 義夫(南河原)
- 梁瀬 里司(棚田町)
- 仲 茂(若小玉)

▶**問い合わせ** 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522-4855 または総務課総務法規担当(内線216)

つどいの広場の実施場所が一部変更になります

市では、おおむね3歳未満のお子さんとその保護者が自由に遊び、他の親子と交流できる施設として、つどいの広場を市内5カ所に開設しています。

次の期間、実施日時・場所が変更となりますので、ご利用の際はご注意ください。

▶**変更期間** 12月23日(月)～令和2年1月8日(水)※12月28日(土)～1月4日(土)は休み

▶**変更期間中に実施するつどいの広場**

名称	所在地	開設日時	電話番号
はすのこ	児童センター	月～土曜日 午前10時～午後3時	553-2108
みなみかわら	老人福祉センター南河原荘隣	月～土曜日 午前9時～午後2時	557-0977
さきたま	埼玉保育園(埼玉4595-1)	火・水・木曜日 午前9時～午後2時	559-2433

※つどいの広場「さくら」、「ひがし」では実施しません。

▶**その他**

つどいの広場「さきたま」は、午前9時～正午は保育室開放、正午～午後2時は子育て相談(電話または面接※要予約)です。

▶**問い合わせ** 子ども未来課子ども未来担当(内線262)



病児保育所げんきキッズをご利用ください

病児保育所げんきキッズは、保護者の就労などにより、病氣中もしくは病氣回復期にあるお子さんを家庭で保育できない場合に、一時的に保護者に代わりお子さんをお預かりする施設です。

▶**施設名** 病児保育所げんきキッズ(小見1401-4 南川げんきクリニック隣) ☎090-8111-8751

▶**対象** 乳幼児～小学3年生

▶**保育時間** 月～金曜日の午前8時～午後6時

▶**利用料金** 2,000円(市民税非課税世帯および生活保護受給世帯は無料)

▶**利用方法**

①事前に利用者登録が必要となります。「病児・病後児保育利用者登録書」を病児保育所げんきキッズに提出してください。

②お子さんが病氣になったとき、主治医や小児科医の診察を受けてください。その際、「病児・病後児保育利用申請書」の医師確認欄に記入してもらってください。

③原則として保育希望日の前日までに予約してください。

④利用当日に「病児・病後児保育利用申請書」を提出し、施設へ入所してください。

▶**利用当日に持参するもの**

①病児・病後児保育利用申請書

②印鑑

③母子手帳

④お子さんの健康保険証

⑤子ども医療費受給資格証

⑥医師の処方した薬(昼1回分)

⑦薬の説明書

⑧弁当(症状に合わせたもの、酒精・洋酒が含まれていないもの)

⑨ミルク、哺乳瓶

⑩紙おむつ、おしりふき

⑪ビニール袋2枚

⑫非課税証明書(非課税世帯のみ)

▶**問い合わせ** 子ども未来課子ども未来担当(内線262)



ひとり親家庭などの手当のご案内

市では、次のようなひとり親家庭などに対する支援を行っています。

児童扶養手当

ひとり親家庭または配偶者が重度の障害の場合で、18歳になった年度末までのお子さん(お子さんが一定の障害を有する場合は20歳未満まで)を養育している方に対して、児童扶養手当を支給しています。手当は、申請を受け付けた翌月分から対象となりますが、養育者の所得によっては支給されない場合があります。

●**次のいずれかに該当するお子さんを育てている父または母、もしくは養育者に支給します。**

- ・父母が婚姻を解消したお子さん
 - ・父または母が死亡したお子さん
 - ・父または母に1年以上遺棄されているお子さん
 - ・婚姻によらないで生まれたお子さん
 - ・父または母が重度の障害の状態にあるお子さんなど
- ※父、母、養育者または児童が公的年金など(遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など)を受給していて、その額が児童扶養手当額より低い場合は、差額分を手当として支給します。

●**次のような場合は受けられません。**

- ・申請者やお子さんが日本国内に住所を有しないとき
- ・お子さんが児童福祉施設などに入所しているとき
- ・父または母が婚姻しているとき(内縁関係にある場合や事実上婚姻関係にある場合を含む)

特別児童扶養手当

精神または身体に一定の障害がある20歳未満のお子さんを育てている方に手当を支給します。手当は、申請を受け付けた翌月分から対象となりますが、養育者の所得によっては支給されない場合があります。

●**次のような場合は受けられません。**

- ・申請する方やお子さんが日本国内に住所を有しないとき
- ・お子さんが障害による公的年金を受けることができるとき
- ・お子さんが児童福祉施設などに入所しているとき

ひとり親家庭等児童養育手当

ひとり親家庭で義務教育就業中のお子さんを養育している方に手当を支給します。

●**次のいずれかに該当するお子さんを育てている父または母、もしくは養育者に支給します。**

- ・父または母、もしくは父母の双方が死亡したお子さん
- ・父母が婚姻(事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を含む)を解消したお子さん
- ・婚姻によらないで生まれたお子さん

●**次のような方は受けられません。**

- ・生活保護を受けている世帯の保護者
- ・現年度(4月分から7月分の手当は前年度)の市民税所得割が課税されている保護者

▶**問い合わせ** 子ども未来課給付担当(内線292)

行田市浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業の協賛店舗を募集します

行田市浮き城のまち・子育てジョイ・ハッピー事業は、第3子以降のお子さんの誕生を祝して、18,000円分の「行田市子育てハッピー券」を保護者に贈呈するもので、本事業に協賛いただいている店舗が用意したお祝いセットを引き換えるものです。本事業に協賛していただける店舗を募集しますので、ぜひご応募ください。

▶**事業内容** 協賛店舗は3,000円相当分のお祝いセットを用意し、行田市子育てハッピー券と引き換えに提供してください(お祝いセット例:焼き菓子のセット、スキンケアセット、保育・家事援助サービスなど)。

▶**応募方法** 子ども未来課で配布している登録申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、お祝いセットの写真と一緒に同課へ申し

込みください。

▶**その他**

- ・3,000円相当分のお祝いセットの用意が難しい場合は、1,000円または2,000円相当分のセットでも可能です。
- ・協賛いただいた店舗は、市ホームページやパンフレットなどに掲載します。

▶**問い合わせ**

同課子ども未来担当
(内線262)



12月3日～9日は障害者週間です

障害者基本法では、障がい者の福祉について関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会・経済・文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加できる社会を実現するため、障害者週間を設けています。

平成28年4月に「障害者差別解消法」が施行

この法律では、障がいを理由とした「不当な差別的取り扱い」を禁止しています。

●不当な差別的取り扱いの例

- ・「障がい者は契約できない」などと言って対応しない
- ・障がい者のみ、保護者や介助者の同席を求める
- ・障がい者本人を無視して介助者にだけ説明する

また、社会の中には、障がいのある方にとって生活の妨げになる設備や制度などがあります（「社会的障壁」といいます）。この社会的障壁を取り除くために配慮を求められたときは、負担が重すぎない範囲で対応すること（「合理的配慮」といいます）に努めることとされています。

●合理的配慮の例

- ・障がいの状況に合わせて、書類を読み上げて説明したり、筆談などで対応したりする
- ・車いすで段差を上るため、従業員が手伝ったり、段差のないルートを案内したりする
- ・難しい言葉を簡単な言葉に置き換えて説明する

ヘルプマーク・ヘルプカード

内部障害や難病など外見からは分かりにくい障がいのある方が、障がいを知らせたり、配慮を求めやすくしたりするものです。マークやカードを見掛けたら、あたたかい配慮をお願いします。

※ヘルプマークは福祉課で配布しています。

※ヘルプカードは、福祉課、行田市社会福祉協議会で配布している他、市ホームページからダウンロードできます。

障がいの有無にかかわらず、誰もが人格と個性を尊重し支えあう「共生社会」に向け、障害者週間を機会に、障がいについて考えてみましょう。



ヘルプマーク



ヘルプカード

▶問い合わせ 同課障害福祉担当(内線266)

障害者差別解消法および埼玉県条例の説明会

障害者差別解消法および埼玉県条例について、主に事業者向けの説明会を開催します。

▶日時 令和2年1月15日(木)1時30分開演(午後1時開場)

▶場所 ワークヒルズ羽生(羽生市下羽生1014-1)

▶内容

- ①曾根直樹さん(日本社会事業大学専門職大学院准教授)による基調講演
- ②差別解消法、埼玉県共生社会づくり条例などについての説明

▶主催 埼玉県、行田市、加須市、羽生市

▶申し込み 1月7日(火)までに直接またはFAX(事業所名・業種または氏名、参加人数、電話番号を明記)で福祉課障害福祉担当【FAX】556-6701

▶問い合わせ 同課障害福祉担当(内線266)

重度心身障害者医療費助成事業に所得制限を導入します

市では、令和2年1月から重度心身障害者医療費助成事業に所得制限を導入します。重度心身障害者本人の所得が、次の所得制限基準額を超える場合、受給資格者証の交付は行わず、医療費の助成を行いません。

なお、すでに受給資格者証をお持ちの方および12月31日までの受給資格取得者については、令和4年10月1日から所得制限を導入しますので、1月からの所得制限の対象にはなりません。

▶所得制限基準額

扶養親族の数	所得制限基準額	給与収入換算額
0人	3,604,000円	5,180,000円
1人	3,984,000円	5,656,000円
2人	4,364,000円	6,132,000円
3人	4,744,000円	6,604,000円
4人	5,124,000円	7,027,000円
5人	5,504,000円	7,449,000円

- ・扶養親族が同一生計配偶者(70歳以上)または老人扶養親族の場合は、さらに1人につき10万円を加算
- ・特定扶養親族(19歳以上23歳未満)または控除対象扶養親族(16歳以上19歳未満)の場合は、さらに1人につき25万円を加算

▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)

医療費助成事業の受給資格登録申請はお済みですか

制度名	対象	助成内容	手続きに必要なもの
子ども医療費助成事業	市内に住所を有し、健康保険に加入している18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子ども	医療費の一部負担金および入院時の食事療養標準負担額	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証(子どもの名前が記載されているもの) ※出生の場合は、保険証ができるまで日数がかかります。先に登録申請をしてください。後日、保険証ができましたら持参してください。 ・保護者名義の預金通帳 ・印鑑(朱肉を使用するもの) ・個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など ※代理人が申請する場合はあらかじめご連絡ください。
重度心身障害者医療費助成事業	<ol style="list-style-type: none"> ①65歳未満で、次の要件に該当する心身障害のある方 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1級～3級の方 ・療育手帳④・A・Bの方 ・精神障害者保健福祉手帳1級(精神病床への入院費用を除く)の方 ②65歳未満で後期高齢者医療制度の障害認定を受けられる状態にある方で、65歳以上で埼玉県後期高齢者医療広域連合などの障害認定を受けた方 <p>※令和2年1月1日から所得制限を導入します。詳細は15ページをご参照ください。</p>	医療費の一部負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者手帳 ・健康保険証 ・預金通帳 ・印鑑(朱肉を使用するもの) ・個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など ※代理人が申請する場合はあらかじめご連絡ください。
ひとり親家庭等医療費助成事業	母子家庭、父子家庭、養育者家庭、父または母に一定の障害のある親と子(子どもが18歳に達する日以後、最初の3月31日まで。ただし、子どもに一定の障害がある場合は20歳の誕生日の前日まで) ※所得制限により、支給停止となる場合があります。	医療費の一部負担金(市民税課税の場合、自己負担金あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証 ・預金通帳 ・印鑑(朱肉を使用するもの) ・個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など

▶受給資格の始期

原則、申請日。ただし、出生や転入の日から15日以内に申請があった場合には、出生日や転入日が始期になるなどの特例があります。

※年末年始(12月28日(土)～令和2年1月5日(日))に出生届を提出される方で、出生日から15日目(日)が年末年始の閉庁日である場合、1月6日(月)が出生日を受給資格の始期とすることができる日となりますのでご注意ください。

▶医療費助成できないもの

- ・日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」に該当するもの
 - ・保険外(予防接種、定期健診など)および他の制度(公費負担医療など)に該当するもの
- ※加入している保険組合などで支給される高額療養費・附加給付金があるときは、その額を差し引いて支給します。

▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)

陸王杯第36回行田市鉄剣マラソン大会参加者募集

古代蓮の里を会場に、埼玉古墳群を走り抜けるコースで開催します。ゲストランナーにスポーツジャーナリストの増田明美さんをお迎えする他、さまざまな企画を用意しています。

- ▶日時 令和2年4月5日(日)午前8時開会※雨天決行
- ▶場所 古代蓮の里からさきたま古墳公園を含む周回コース
- ▶競技種目など

競技種目	競技対象	スタート時間	参加料	定員
ハーフ	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時20分	4,000円 (高校生 1,500円)	2,500人
	男子40歳代の部			
	男子50歳代の部			
	男子60歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
10km	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時40分	3,500円 (高校生 1,500円)	1,000人
	男子40歳代の部			
	男子50歳代の部			
	男子60歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
5km	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時30分	3,500円 (高校生 1,500円) (中学生 500円)	なし
	男子40歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
	男子中学生の部			
	女子中学生の部			
1km	小学6年生男子の部	午前8時50分	500円	なし
	小学5年生男子の部			
	小学4年生男子の部			
	小学6年生女子の部	午前9時		
	小学5年生女子の部			
	小学4年生女子の部			
	ジョギング			

※区分は大会日を基準とする。ただし、小・中学生、高校生はそれぞれ進級学年とする。

- ▶制限時間 ハーフマラソンの部は2時間30分、10キロメートルの部は1時間30分、5キロメートルの部は40分(いずれもゴール地点)
※ハーフマラソンは、9キロメートル地点(スタートから1時間5分)、16キロメートル地点(スタートから1時間55分)で通過制限時間を設定します。制限時間後は、交通規制を解除するため、レースの継続はできません。
- ▶表彰 各部門1位～5位に賞状、賞品(ジョギングの部を除く)※完走者には、完走記録証を即日発行します。
- ▶申込方法 【インターネット】パソコンまたは携帯電話から大会ホーム



ページ(<http://tekken-marathon.jp/>)にアクセスし、大会エントリーページの指示に従って申し込みください。参加料などの支払い方法は、大会ホームページに記載しています。なお、エントリーには別途手数料が掛かります(4,000円まで220円、4,001円以上5.5%)。

※定員になり次第、申し込みを締め切ります。

【振替用紙】所定の「払込取扱票」に全て記入の上、最寄りのゆうちょ銀行・郵便局で参加料を添えて申し込みください(必ず1人1枚使用してください)。振込手数料が別途掛かります。



携帯電話で二次元バーコードを読み取り、大会ホームページにアクセスできます。

- ▶申し込み 【インターネット】12月2日(月)～令和2年1月24日(金)
【振込用紙】12月2日(月)～13日(金)※当日消印有効
- ▶注意
 - ・大会当日の参加申し込みはできません。
 - ・参加申し込み者には、計測チップ・ナンバーカードなどを事前送付します。
 - ・先着で会場周辺駐車場が利用できます。大会エントリーページから申し込みください。それ以外の方は、総合公園駐車場が利用できます。
 - ・総合公園およびJR行田駅からは、送迎バスをご利用ください。
- ▶主催 行田市体育協会
- ▶共催 行田市、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問い合わせ スポーツ振興課振興担当 ☎556-8336

要介護認定者の障害者控除認定書を発行します

所得税および住民税の障害者控除を受けるためには、身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳、療育手帳の交付を受けていることが原則です。しかし、65歳以上の要介護認定者で、これらの手帳の交付を受けていない方も、市が発行する「障害者控除認定書」により、控除を受けることができます。認定書の交付を希望する方は、申請が必要になりますので、お早めに申請ください。

なお、認定書は毎年更新となりますので、昨年交付を受けた方も申請が必要です。

- ▶対象 65歳以上の要介護認定(要介護1～5)を受けている方で、身体障害者および知的障害者などに準ずるものと認められる方
- ▶申請に必要なもの 介護保険被保険者証、印鑑、申請者の本人確認書類(運転免許証など)
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課介護認定担当(内線269)

体力づくりで介護予防 ～フィットネスクラブ提携事業～ 「チャレンジ・ザ・ジム！」

元気な状態を長く維持するためには、体を動かし、自分にあった運動習慣をもつことが大切です。「チャレンジ・ザ・ジム！」では、フィットネスクラブでの介護予防を実施します。この機会にフィットネスクラブへ通い、体力づくりをしてみませんか。



- ▶期間 令和2年1月～3月の3カ月間で12回(休業日を除く)
- ▶場所 スポーツフィールド行田(緑町8-8)またはコナミスポーツクラブ行田(持田1-4-56)
- ▶対象
 - ・市内在住の65歳以上の方
 - ・医師から運動制限を受けていない方
 - ・介護保険料の滞納のない方
 - ・当該事業に一度も参加したことがない方
- ▶定員 25人(定員)
- ▶参加費 3,600円(1回300円×12回)
- ▶持ち物 運動靴、飲み物
- ▶その他 動きやすい服装、運動靴でご参加ください。
- ▶申し込み 12月23日(月)までに直接高齢者福祉課へ申し込みください。
- ▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)

行田市国民健康保険加入者の方へ

治療中のため今年度特定健診を受診しない方は診療情報提供事業にご協力を

市では、多くの方に特定健診の受診をお願いしていますが、治療中のため特定健診を受診しないという方は「特定健診に係る診療情報提供事業」にご協力ください。これは、特定健診と同じ項目(血液検査および尿検査など)をかかりつけ医で検査している場合、本人の同意をいただくことで、医療機関から特定健診と同じ検査項目の結果を提供していただくものです。

被保険者の皆さんの健康状態を把握することは、市の健康づくり事業を計画するために重要であり、また結果の提供をいただいた場合、特定健診を受診したものとみなすことができ、受診率にも反映されます。対象となりそうな方にはすでにご案内を発送していますが、届いていなくても治療中のため特定健診を未受診で、検査結果の提供にご協力をいただける方は、医療機関に記入していただく書類を送付しますので、保険年金課までご連絡ください。

- ▶実施期間 12月1日(日)～令和2年2月29日(土)
- ▶対象 令和元年度の行田市国民健康保険特定健診を未受診であり、定期的に医療機関(市内外を問いません)で血液検査および尿検査をしている方
※改めて検査をする必要はありません。検査項目が満たない場合は該当になりません。
- ▶問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

スマホで確定申告が行えます

令和2年1月から、スマートフォンでの確定申告書の作成対象者が拡大されます。給与所得者や公的年金受給者などはスマートフォン専用画面で確定申告書を作成し、e-Taxで申告をすることで、確定申告会場へ行く必要がなくなります。

このたび、申告時に必要な「ID・パスワード」を次のとおり発行します。なお、発行にかかる時間は5分程度です。

- ▶日時 12月17日(火)午後1時30分～4時
- ▶場所 市役所正面玄関ロビー
- ▶持ち物 運転免許証などの本人確認書類
- ▶その他 ID・パスワードの発行は、発行会へ参加される本人のみとなります。また、行田税務署では、いつでも発行します。
- ▶問い合わせ 行田税務署 ☎556-2121

シルバー人材センターからのお知らせ

会員になって一緒にお仕事しませんか

行田市シルバー人材センターは、民間企業や一般家庭・公共団体から臨時的かつ短期的な仕事を受け、会員に提供しています。

- ▶対象 市内在住で、健康で働く意欲のある60歳以上の方
- ▶入会説明会 毎月第1・第3木曜日の午前10時から同センター(旭町13-24)で開催しています。

その仕事、シルバー人材センターにお任せください

同センターでは、いろいろな仕事をやっています。市内事業所への派遣事業の他、旅行中の庭の植木への水やり、家具の移動、住宅用火災警報器の取り付けなども行っています。

簡単なちょっとした仕事やこんなこと頼めるかなといった仕事も請け負っていますので、困ったことがありましたら、ご連絡ください。



屋外での作業は、季節による混み具合、天候などに左右されますので、お待ちいただくことがあります。ご了承ください。

- ▶問い合わせ 同センター ☎556-5221
※迷惑をされている方がいますので、かけ間違えのないようお願いします。

納期のお知らせ(12月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)
市県民税・・・・・・・・・・4期
国民健康保険税・・・・・・・・6期
介護保険料・・・・・・・・・・6期
後期高齢者医療保険料・・・・・・・・6期

納期限 12月25日(水)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。

- ▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)
12月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
 - ②国民健康保険税
 - ③後期高齢者医療保険料
 - ④介護保険料
- ▶問い合わせ ①税務課市民税担当(内線231)
②保険年金課国保担当(内線271)
③保険年金課医療担当(内線227)
④高齢者福祉課介護保険担当(内線277)

行田軽トラ朝市は12月から冬季時間に変わります

12月から令和2年2月までの3カ月間、行田軽トラ朝市の開催時間は冬季時間に変わります。ご来場の際は間違えのないようご注意ください。また、1月は「軽トラ朝市冬イベント」も行いますので、ぜひご来場ください。

▶開催スケジュール

期 日	時 間
12月15日	
令和2年1月19日	午前9時～11時
令和2年2月16日	
令和2年3月15日	午前8時～10時

- ※販売状況などにより終了が早まる場合があります。
- ※荒天時は中止となる場合があります。

- ▶場 所 水城公園多目的広場(バスターミナル駐車場西側)
- ▶問い合わせ 行田軽トラ朝市実行委員会事務局(農政課内388)

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第3期納期限 12月25日(水)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

- ▶問い合わせ 同課業務担当 ☎564-0303

水城公園東側園地再整備工事を実施します

水城公園東側園地の再整備事業について、今年度はジャブジャブ池の設置や、四阿・行田音頭歌碑の更新工事などを次のとおり実施します。

工事期間中は、作業のため園内の一部が立入禁止となります。園路の一部を工事用車両搬入路として敷鉄板による養生を行いますので、案内看板、誘導員の指示に従って通行していただきますようお願いいたします。施設を利用される皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ▶工事期間 12月上旬～令和2年3月下旬(予定)
- ▶工事箇所 水城公園東側園地内
- ▶問い合わせ 都市計画課公園担当(内線5602)

市営住宅に関する問い合わせ先が変更になります

行田市市営住宅入居サービスセンターは、令和2年3月31日をもって廃止となります。4月1日以降、市営住宅に関する問い合わせは、「埼玉県住宅供給公社 熊谷支所」で受け付けます。

ご不便をお掛けしますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

- 埼玉県住宅供給公社 熊谷支所
- ▶所在地 熊谷市赤城町1-147-2
- ▶電話番号 524-7963
- ▶問い合わせ 行田市市営住宅入居サービスセンター
☎552-0999
営繕課住宅管理担当
☎550-1554

各種相談 (12月15日～令和2年1月14日)

相 談	場 所	期 日	時 間	問い合わせ	
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	12月24日(火)	※予約は12月2日(月)から	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
		1月9日(木)	※予約は12月16日(月)から	午後1時40分～4時20分	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	12月16日(月)		午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	1月8日(水)※予約制		午後1時～4時	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	1月8日(水)		午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会 行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の 納税相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	収納課 (内線236・237)
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	12月17日(火)、1月7日(火)		午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530

さしあげます

▷プランター ▷すべり台 ▷臼 ▷金庫 ▷カラーボックス ▷座卓 ▷スリッパ掛け ▷チェスト ▷ベビーゲート ▷ガスレンジ ▷卓球台 ▷プリンタ

ゆずってください

▷空気清浄機 ▷アップライトピアノ ▷芝刈り機 ▷台車 ▷電動アシスト自転車 ▷洗濯機 ▷シュレッダー ▷石油ストーブ ▷シルバーカー ▷卓上ミシン ▷リバーシ ▷将棋セット ▷テレビ ▷金庫

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。
なお、写真がなくても登録はできますが、写真を提出していただける方は、登録受付の際、その旨を申し出てください。

不用品情報(無料)

インフルエンザの流行期に入りました

- 次のことを実践し、インフルエンザを予防しましょう。
- 予防接種が有効です。予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が十分持続する期間は約5カ月間とされています。インフルエンザが流行する前に予防接種を受けましょう。
- 接触感染を防ぐために手洗いは重要です。外出後はこまめに手を洗いましょう。
- マスクを着用し、できるだけ人混みを避けましょう。
- 室内は適度な湿度(50~60パーセント)を保ちましょう。
- バランスのとれた食事や十分な休息、適度な運動など規則正しい生活をしましょう。



犬を飼う時のモラル向上を目指して

散歩中のふんの後始末は、飼い主の責任です。必ず持ち帰りましょう。また、放し飼いやリードをつけない散歩も禁止されています。大切な愛犬です。最後まで責任を持って飼いましょう。

イエローチョーク作戦

放置されたふんの周りを黄色のチョークで囲み、確認日時を書くという取り組みです。飼い主に自主的にふんを回収するよう促すとともに、飼い主のモラル向上の啓発となります。継続して行うことで、効果が期待できます。

用意するもの 黄色いチョーク

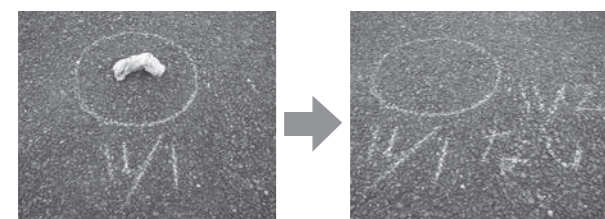
手順 ①放置されたふんの周囲を丸く囲み、「確認日時」を書く。

②時間を変えて現場を見る。

ふんがある時は「確認日時」を書き、ふんがない時は「なし」と「確認日時」を書く。「なし」と書いた時間の後にふんを確認したら、その間にふんを放置していることとなります。予防には「パトロール中」と書きます。

注意 実施の際には、車などに十分注意してください。許可なく私有地に書かないようにしてください。

その他 保健センターおよび環境課にてイエローチョークを配布します。(ご希望の方に1年につき2本)



ひと涼みアワード2019団結部門「優秀賞」を受賞

環境省および全国の企業・行政・民間団体が参加し、熱中症予防を推進する運動「熱中症予防声かけプロジェクト」において、本市は団結部門「優秀賞」を受賞しました。「熱中症おたすけ隊」は大塚製菓株式会社のご協力をいただきながら、市民から市民に伝わる活動として出前講座を実施しています。本年度は昨年度と比較して実施件数1.4倍、参加人数2.4倍と活動の機会が大きく広がっています。市民・企業・行政が連携したこのたびの熱中症予防啓発活動の取り組みが高く評価されました。



健康づくりチャレンジポイント認定講座 出張いきいき健康塾 「急げ！脳卒中～脳卒中治療の最前線～」

脳卒中は少しでも早く治療を開始することが重要です。その最新の治療についてわかりやすくお話しします。

日時 1月8日(水)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)

場所 保健センター

内容 ①三宮忠さん(埼玉県立循環器・呼吸器病センター薬剤部部長)による健康塾プチ講座「薬のはなし」

②吉川雄一郎さん(埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター長・脳神経外科科長)による講演

対象 市内在住の方

定員 40人(先着順)

参加費 無料

持ち物 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)

申し込み 直接または電話で保健センター



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



年末年始の在宅当番医 (12月31日～和令2年1月3日)

診療時間 午前10時～午後5時(歯科は午前10時～正午)

期日	医療機関名	電話	診療科目
12月31日(火)	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	ほりの眼科	556-2596	眼科
	吉田記念山本クリニック	558-3507	内科
	伊藤歯科医院	598-3481	歯科
令和2年1月1日(水)	清幸会行田中央総合病院	553-2000	内科・小児科・外科
	ハビネス診療所	559-0082	内科
	やまかわ内科クリニック	564-1488	内科
令和2年1月2日(木)	清幸会行田中央総合病院	553-2000	内科・小児科・外科
	川島胃腸科	553-0001	内科・胃腸科
	小林内科医院	552-0362	内科
	かげやま歯科クリニック	556-8181	歯科
令和2年1月3日(金)	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	松原医院	553-6700	内科
	やなせ眼科	564-0388	眼科
	つだ歯科クリニック	594-9511	歯科

子どもの健康

離乳食(中期)教室(要申し込み)

日時 12月19日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)

対象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日時 1月14日(火)午前9時30分～11時30分

対象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

健診名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

その他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期日	医療機関名	電話番号
12月22日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月29日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月5日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月12日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
1月13日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。

また、埼玉県では、医療機関への適正受診をさらに推進するために、全国初となるAIを活用した「埼玉県AI救急相談」を導入しましたので、ご活用ください。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyuky.html>

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」、「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・在宅医療支援センター ☎553-2060

・相談時間 午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」、「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020

・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日時 1月14日(火)

※時間は申し込みの際にお知らせします。

場所 保健センター



定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	12月7日(土)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おはなしの会	VIVA ぎょうだ プレイルーム
	12月14日(土)午後2時			おはなしポケット	
	12月15日(日)午後2時			おしゃべりインコの会	
	令和2年1月4日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	令和2年1月11日(土)午後2時			おはなしの会	
たまごおはなし会	12月11日(水)・18日(水)、令和2年1月8日(水)・15日(水) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	VIVA ぎょうだ プレイルーム
ぴよぴよおはなし会	12月1日(日)、令和2年1月5日(日)午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生		
こっこおはなし会	12月21日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	12月15日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ		レガスピキャセリン マナロさん	
子ども映画会	①12月8日(日)午後2時 ②令和2年1月21日(日)午後2時	①ムーミン谷の冬 ②マイメロディの赤ずきん	幼児・小学生	図書館職員	中央公民館 和室

図書館シネマ倶楽部	12月22日(日)午後1時30分 (午後1時10分開場)	クリスマスキャロル(洋画：69分) 出演：レジナルド・オーウェン ジョン・ロックハート 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます (定員70人、先着順)	図書館職員	「みらい」 映像ホール
-----------	---------------------------------	---	---	-------	----------------

もちだひまわり食堂

発足 平成30年7月
会員数 18人

活動の目的 子ども食堂やさまざまなイベントを開催し、子どもから高齢者まで誰でも集える場を提供することで、地域住民の交流が活発になり、みんなが助け合えるような地域になることを目指す。

活動内容 毎月第1日曜日に、子ども食堂で手作りの料理を提供する他、健康体操・折り紙・クイズなどさまざまなイベントで親睦を深める。

主な活動場所 デイサービス「ひだまりの家行田」

市民の皆さんへ 身近にある、小さな組織が少しずつ活発になり、地域での交流の場として笑顔のあふれる居場所づくりがたくさん増えれば、平和な社会へとつながっていくのだと思います。

7月に開催した子ども食堂では、長年家に閉じこもりがちだった地域住民の高齢者が、回覧されたチラシを目にしたことをきっかけに、勇気を出して参加されました。そこで活発な子供たちと触れ合い、同年代の方ともすぐに仲良くなり、今では、月1回開催されるこの日を楽しみにしているそうです。

これからも、このような「人と人とのつながり」をもっと増やしていきたいです。

【会長】 渋沢 清美 【電話番号】 090-2466-4843

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～(36)



健康体操で世代間交流

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

令和2年2月25日まで耐震改修工事に伴い休館中です。
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

長期休館中の臨時窓口・学習室・児童書閲覧室

臨時窓口

- ▶利用時間 午前9時30分～午後7時
- ▶場所 「みらい」談話コーナー
- ▶閉鎖日 12月2日(月)・9日(月)・16日(月)・18日(水)・23日(月)・29日(日)～31日(火)、1月1日(水)～3日(金)・6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月)

臨時学習室

- ▶利用時間 午前9時30分～午後7時
- ▶場所 「みらい」映像ホール
- ▶閉鎖日 臨時窓口閉鎖日と同日、12月22日(日)、1月26日(日)
- ▶その他 12月10日(火)、1月21日(火)は午後1時まで利用不可

児童書閲覧室

- ▶利用時間 午前9時～午後5時
- ▶場所 VIVAぎょうだプレイルーム
- ▶閉鎖日 臨時窓口閉鎖日と同日(12月18日を除く)

「第6回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール」の受賞者が決定しました

全17作品の応募の中、審査会により次の6作品が賞に輝きました。なお、優良賞の2作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の全国コンクールへ出展します。

▶優良賞

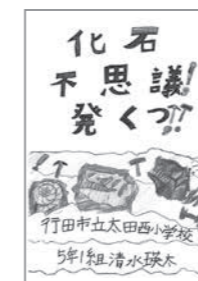
- ・池端咲奈さん(泉小学校2年)「きれいな白い鳥シラサギ 本当の名前は…」
- ・清水瑛太さん(太田西小学校5年)「化石 不思議! 発くつ!!」

▶奨励賞

- ・小島愛央さん(中央小学校4年)「行田の伝説と石ひ」
- ・津田香乃美さん(北小学校4年)「カバとワニどちらが強い?」
- ・深井千愛さん(東小学校6年)「税金って何?」
- ・高橋紅里さん、川久保結衣さん(南小学校6年)「知りたいな 天気&季節のいろいろ」



池端咲奈さんの作品



清水瑛太さんの作品

年末年始は返却用ブックポストを閉鎖します

年末年始期間中は、返却用ブックポストの閉鎖に伴い、資料の貸出期間を延長します。(雑誌および休館前に予約済みの資料が対象)

- ▶閉鎖期間 12月28日(土)午後3時～令和2年1月4日(土)午前9時(雑誌および休館前に予約済みの資料が対象)
- ▶閉鎖場所 図書館前およびJR行田駅観光案内所の返却用ブックポスト
- ▶図書資料返却期限 12月14日(土)～20日(金)に貸し出した資料は、貸出日から3週間
- ▶AV資料(CD・DVD・VHS)返却期限 12月21日(土)～27日(金)に貸し出した資料は、貸出日から2週間

クリスマスおはなし会

いろいろな話の読み聞かせをします。体も動かしてみたりして楽しい時間を過ごしてみませんか。

- ▶日時 12月25日(水)午前11時～11時30分
- ▶場所 VIVAぎょうだプレイルームなど
- ▶内容 絵本の読み聞かせ、からだ体操
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 直接または電話で同館

市制施行70周年記念事業 令和初部分日食観望会

平成と令和が交わる特別な1年だった2019年の最後に見る部分日食を忘れられないものにしてみませんか。令和初の天体ショーと一緒に観望しましょう。

- ▶日時 12月26日(木)午後1時～4時
- ▶集合場所 中央公民館第2学習室
- ▶内容 県立進修館高校教諭による授業、牛乳パックで作る投影機の工作など
- ▶対象 小学生(保護者同伴のこと)
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶持ち物 筆記用具、メモ帳、1リットルの牛乳パック2本(切り開かずによく洗ったもの)
- ▶その他 暖かい服装で参加ください。悪天候の場合、内容を変更します。
- ▶申し込み 直接または電話で図書館

松尾雄治と根本要の爆笑トークショー 「ラグビー対音楽」

10月22日、産業文化会館ホールで松尾雄治と根本要の爆笑トークショー「ラグビー対音楽」が開催されました。30年来の付き合いという二人は、互いのエピソードやこれまでの歩みを軽妙なトークで語り、観客の笑いを誘っていました。最後は、二人による息の合った歌が披露され、会場からは大きな拍手が送られました。



みずしろフェスタ2019

11月9日・10日、コミュニティセンターみずしろで「みずしろフェスタ2019」が開催されました。19の市民活動団体やサークルが参加し、日頃の活動をパネルの展示で紹介したり、ステージ発表などを行ったりしました。各団体のさまざまなブースでは体験型ワークショップも開催され、大人も子どもも一緒になって楽しい時間を過ごしていました。



移住体験バスツアー

10月19日、本市への移住に興味がある方を対象に、移住体験バスツアーを開催しました。東京都や神奈川県から15人が参加し、公民館やスーパーなどの市内施設や田んぼアートなどの観光名所を見学した他、行田市くらしの会の指導による行田在来青大豆を使用した豆腐作りを体験。参加者からは「他の地域より坂が少なく住みやすい印象を受けた」「ほど良い田舎暮らしができそう」などの感想が寄せられました。



第14回南河原ふれあい祭り

11月3日、南河原中学校で第14回南河原ふれあい祭りが開催されました。この日は、進修館高等学校の生徒による書道パフォーマンスやひまわり会の八木節などが披露された他、地域の特産品なども販売され、多くの人出でにぎわいました。特にJAほくさい女性部南河原支部の皆さんによる南河原はつらつ音頭に合わせた踊りが始まると、会場は大いに盛り上がりました。



第40回 行田商工祭・忍城時代まつり

11月10日、市役所周辺で第40回行田商工祭・忍城時代まつりが開催されました。浮城のまち物産大バザールでは、さまざまな飲食店や物産を販売する店が並び、買い物を楽しむ来場者でいっぱいでした。また、歴代の忍城主に扮した武者行列では、一般参加者も加わり、堂々とした甲冑姿に見学者は魅了されていました。



サケ遡上・採卵観察会

11月9日、利根大堰で独立行政法人水資源機構利根導水総合事業所主催の「サケ遡上・採卵観察会」が開催されました。利根川はサケが遡上する南限の河川といわれており、この催しは、遡上本格化する時期に合わせて開かれています。参加者は、大堰自然の観察室で流れに逆らって魚道を泳ぐサケを見学。その後、埼玉県水産研究所の職員らによって雌のサケから卵が取り出され、人工受精させる作業が行われると、子供たちはその様子に驚きながらも見入っていました。



第69回市民体育祭

10月27日、行田市総合公園自由広場で、市制施行70周年・体育協会創立70周年記念「第69回市民体育祭」が開催されました。日頃の練習の成果を発揮しようと各競技に全力で挑んだ市内15地区と競技団体の約3千人の選手たち。長縄跳びでは大きな掛け声に合わせて一斉にジャンプすると、応援席から熱のこもった声援が飛び交い、盛り上がりを見せていました。



行田市防災訓練

11月9日・10日の2日間、県立総合教育センターで行田市防災訓練が行われました。防災意識の高揚とともに、住民の連携強化を図り、地域防災力のさらなる向上を目指すことを目的に毎年開催されています。今年は市内自治会から182人が参加。身近なものを使った応急手当、ブレイカー応急復旧、救助資機材を使用した訓練など、7種類の訓練に臨んだ参加者は、災害発生時に取るべき行動や注意点を確認していました。



「第40回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会」 80代400メートルリレーで大会新記録

9月14日、正田醤油スタジアム群馬で開催された「第40回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会」80代400メートルリレーで、埼玉県代表として出場し、優勝した田中英夫さんを紹介します。

田中英夫さん（中江袋・81歳）

山登りや描絵など趣味が豊富な田中さんが、陸上を始めたのは74歳の時。熊谷スポーツ文化公園を散歩していたところ、マスターズ大会が開催されており、出場していた選手と出会ったことがきっかけでした。満18歳以上であれば参加できるマスターズ陸上への挑戦をその選手から勧められた田中さんは「今からでもやれる」という思いで公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合へ登録し、本格的にトレーニングに励むようになりました。それからは、ほぼ毎



日午前9時から正午まで1300メートル5本、2000メートル5本を、たとえ真夏であろうと欠かさずことなく走り続けています。良い記録を出すために、食事には気を付けており、魚、野菜と好き嫌いせず、決まった時間帯に食事をするよう心掛けています。やはり妻・一枝さんの手料理が栄養面でも一番とのこと。大会で遠征する時は、一枝さんが朝早く起きて作ってくれる弁当が元気の源になるそうです。9月に開催された本大会では、80代400メートルリレーの埼玉県代表として選ばれ、第3走者を任せられました。リレーはバトンの受け渡しが勝負の行方を左右する競技です。第2走者からバトンを受け継いだ田中さんは、前へ前へと鍛え上げた足を踏み出し、アンカーに最後のバトンをしっかりと渡しました。その結果、タイムは1分10秒81と、大会記録の1分14秒56を大きく塗り替え、大会新記録で優勝しました。「会場アナウンスで大会新記録であることが告げられると、観衆からは盛大な拍手が送られ、この上ない気持ちでいっぱいでした」とうれしそうに大会を振り返ります。「年をとっても、目標を立て継続すると、必ず良いことがあると思います。いくつになっても、走り続けて大会に出場したいですね」と話す田中さんは、来年の大会に向け、新たな闘志を燃やしています。

私の作品

- 俳句**
- 長野 矢内はる子 端役にも見せ場ありけり鏡花の忌
 - 城西 榊原しずか 子育ては柔と剛なり秋桜
 - 須加 須加かつ江 暮早し言葉短かにすれ違う
 - 富士見町 鈴木スイ子 旅人に新酒の試飲米どころ
 - 荒木 手島 一海 リハビリの母の握りし胡桃二個
 - 富士見町 森 節子 一ト刷毛は高くにありて秋の雲
 - 忍 大澤 由子 あるがまま道一すじの暮の秋
 - 埼玉 岡本 喜水 残る虫草の葉揺らすピブラート
 - 佐間 須永 節子 軒先を電話が歩く秋の暮
- 俳句応募方法 一人3句以内。毎月5日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。
- 門井町 塚原 武夫 台風裡大鉢括る太き綱
 - 忍 伊藤 誠一 参道の真ん中歩く神無月
 - 南河原 今村 文女 台風禍天災防ぐ術はなし
 - 旭町 大川 恵子 亡き妹に孫の誕生月仰ぐ
 - 南河原 中原 定子 青々と櫓育ちて孫育つ
 - 須加 天沼 広吉 透析の家路は釣瓶落しかな
 - 長野 石川 文子 夕刈田餌を分けあう鳥の群
 - 佐間 西岡 良男 虫の音や思わず止める写経の手
 - 富士見町 江利川敏夫 大台風避難メールに身がすくむ
 - (三沢 一水 選)

イベント

市役所ロビーコンサート

▼日時 12月23日(月)午後0時20分～0時50分 ▼場所 市役所玄関ロビー ▼曲目(予定)「そりすべり」、「赤鼻のトナカイ」、「アメイジング・グレイス」他 ▼出演 行田音楽家協会 ▼園 改革推進室(内線328)

人権啓発イベント「ヒューマンスクウェア」

▼日時 12月7日(土)午前10時～午後7時 ▼場所 アリオ深谷センターコート(深谷市上柴町西4-2-14) ▼内容 ①森圭一郎さんによる人権トーク&

児童センタークリスマス会

▼日時 12月21日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 みんなで歌ったり、ゲームをしたりして楽しいクリスマスを過ごす ▼定員 30人 ▼参加無料 ▼その他 未就学児は保護者の付き添いが必要 ▼申・園 12月2日(月)～17日(火)に直接または電話で同センター ☎554-5706

第34回行田市小中学生将棋大会

▼日時 令和2年1月11日(土)午前9時～午後4時 ▼場所 中央公民館 ▼内容 ①【小学校の部・中学校の部共通】個人戦 ②【予選リーグ敗退者】中央公民館長杯 ③プロ棋士による指導対局など ▼指導者 矢内理絵子さん(女流五段) ▼対象 市内小・中学校の児童および生徒 ▼参加無料 ▼持ち物 昼食 ▼主催 中央公民館 ▼後援 日本将棋連盟行田支部 ▼申 各学校で配布している申込書に必要事項を記入の上、12月18日(火)までに直接またはFAXで同館※FAXの場合、受信確認のため、送信後に同館へ電話してください。【FAX】 ☎553-5760 ▼園 同館 ☎556-2649

書道のプロから学ぶ！ 苔玉作りと新年のおもてなし

▼日時 12月28日(土)午前10時～正午 ▼場所 VIVAぎょうだ学習室 ▼内容 正月を彩る縁起の良い苔玉を作る。 ▼講師 諏訪桃子さん(苔玉講師、ソプラノ歌手)、堀内由紀さん(インテリアコーディネーター、ガーデンデザイナー) ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 30人(先着順) ▼費用 2千300円(材料費) ▼持ち物 約10センチメートルの苔玉が載る皿(丸角問わず)、はさみ、木ばさみ(ある方)、タオル、エプロン(土の汚れが気になる方) ▼申・園 直接または電話でVIVAぎょうだ ☎5556-9301 ※月曜日は休館



写真は一例

第28回行田市スクールバンドフェスティバル

▼日時 12月21日(土)午後1時開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 市内の小・中学校、高校の児童・生徒による音楽器演奏発表会 ▼入場無料 ▼主催 行田市学校音楽器教育研究会 ▼後援 行田市教育委員会、行田ロータリークラブ ▼園 中央小学校 ☎554-5551

忍川クリーンアップ作戦

▼日時 12月13日(金)午前10時～11時 ※雨天中止 ▼場所 大長寺忍川側あすまや付近 ▼内容 忍川栄橋から旭橋までの600メートル区間のごみを拾い、環境美化活動を行う。 ▼その他 汚れてもよい服装、長靴、運動靴でご参加ください。軍手、タオル、ビニール袋を配布します。 ▼園 行田市民大学同窓会忍川環境を守る会小林 ☎080-1095-3764

行田ゆく年くる年 終了のお知らせ

例年、12月31日に忍城址で実施していた「行田ゆく年くる年」は、昨年度の開催をもって事業を終了することになりました。今後の実施予定はありませんので、あらかじめご了承ください。

これまで、本事業にご理解とご協力をいただいた皆さんへ、心からお礼申し上げます。

▶問い合わせ 行田市観光協会(商工観光課内・内線389)



矢内理絵子さん(女流五段)

▼期間 12月6日(金)～25日(火) 午前11時～午後4時 ※木曜日

第8回 Theatre Vert「楽書巻手紙の企画展」

は休館 ▼場所 旧忍町信用組合店舗内 ▼内容 行田市文化団体連合会の楽書巻手紙の会メンバーの巻手紙展 ▼入館無料 ▼園 文化財保護課(内線5322)

北彩タウン情報

～でかけませんか となりまち～

加須市

第6回関東小中学生選抜 スポーツライミング選手権大会

▶日時 12月15日(日)午前9時
▶場所 加須市民体育館(加須市下三俣590)

第10回全国高等学校選抜 スポーツライミング選手権大会

▶日時 12月21日(土)午前9時～午後5時30分
12月22日(日)午前8時40分～午後3時30分
▶場所 加須市民体育館(加須市下三俣590)
▶問い合わせ 加須市スポーツ振興課 ☎0480-62-6123

羽生市

第37回藍のまち羽生さわやかマラソン大会

▶日時 令和2年3月8日(日)午前9時30分から時差スタート※雨天決行
▶場所 羽生中央公園陸上競技場および市内コース
▶種目 5km、10km、ハーフ
▶参加料 一般3,500円、高校生1,500円、中学生1,000円
▶申し込み 12月22日(日)までにインターネット(<http://runnet.jp/>)または12月6日(金)までに郵便振替で申し込みください。
▶問い合わせ 藍のまち羽生さわやかマラソン大会事務局(羽生市体育館内) ☎563-0150

▶日時 令和2年2月2日(日)午前9時
▶場所 行田グリーンアリーナ
▶種目 男子シングルス1部・2部、男子ダブルス、女子シングルス1部・2部、女子ダブルス、男子シニアシングルス(60歳以上)、中学生以下の部(男子・女子シングルス、男子・女子ダブルス)

行田市民卓球大会 冬季大会

スポーツ

▶日時 12月19日(土)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)
▶場所 旧忍町信用組合店舗内
▶内容 プロ歌手を講師に楽しく学ぶ。
▶講師 フジタリイジ(シャンソン歌手)
▶ピアノ はじよしこ
▶ドラムス はじひろし
▶定員 30人(先着順)
▶参加費 1千500円(ドリンク付き)
▶※教本は別途1千円
▶主催 行田レインボーネットワー
▶問い合わせ バールココモ ☎556-1253

歌声教室



▶日時 12月19日(土)午後2時～3時30分(午後1時30分から受け付け)
▶場所 旧忍町信用組合店舗内
▶内容 プロ歌手を講師に楽しく学ぶ。
▶講師 フジタリイジ(シャンソン歌手)
▶ピアノ はじよしこ
▶ドラムス はじひろし
▶定員 30人(先着順)
▶参加費 1千500円(ドリンク付き)
▶※教本は別途1千円
▶主催 行田レインボーネットワー
▶問い合わせ バールココモ ☎556-1253

※1人2種目までとし、各シングルの重複参加は不可。中学生以下が一般の部に参加する場合、シングルス1部とダブルスのみ可。
▶対象 市内在住・在勤・在学の方および行田市卓球連盟が認めた方
▶参加費 【シングルス】一般(高校生以上)・シニア800円、中学生以下500円 【ダブルス】一般1組1千円(中学生以下1組500円)※中学生以下が一般の部に参加する場合は、一般の参加費となります。連盟未登録者は各種目とも200円増し。
▶申し込み 12月28日(土)午後7時までに住所、氏名、種目、連絡先を明記の上、郵送またはFAXで行田市民卓球大会受付事務局【郵送】〒361-0022 行田市桜町3-17-14 【FAX】553-2685
▶問い合わせ 同局村松 ☎554-3851

広告

年忘れ企画!
「10PMのびん」の87・88・89
▶日時 12月28日(土)午前10時～午後4時
▶場所 観光情報館「ぶらっとぎょうだ」
▶内容 F.M.クマガヤ公開生放送を実施。福引きや甲冑隊ちゃんまげ作りなども行う。
▶入場無料
▶問い合わせ 同館 ☎554-1036

初心者向け
フックドラッグ体験
▶日時 令和2年1月4日(土)午前10時～午後0時30分
▶場所 牧禎舎(忍1-4-11)
▶内容 あらかじめ藍染めされた毛糸を使い、フックドラッグの技法で小物を作る。
▶講師 牧禎舎藍染体験工房養成講座一期生
▶定員 15人(先着順)
▶費用 1千700円
▶持ち物 編み物用のかぎ針4号または5号のどちらか1本
▶主催 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク
▶その他 申し込み時にブローチ、イヤリング、ヘアゴムの中から作るもの一つを選びお知らせください。
▶申し込み 同工房 ☎090-3430-9337 【Eメール】makeie@tabiganet

行田市制施行70周年記念オペラ講演
「カルメン&こうもり」
▶日時 令和2年3月1日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)
▶場所 産業文化会館ホール
▶曲目 ジョルジュ・ビゼー/オペラ「カルメン」、ヨハン・シュトラウス2世/オペレッタ「こうもり」
▶定員 1千人
▶入場料 【前売】2千円【当日】2千500円
▶チケット取り扱い 産業

文化会館
▶主催 行田アンサンブル協会
▶後援 行田市、行田市教育委員会
▶その他 未就学児は入場不可
▶問い合わせ 同協会矢部 ☎555-0154



郷土博物館連続講座 ～資料が語る行田の歴史5～

郷土博物館の学芸員らが講師となり、日頃の調査研究の成果の中から、行田の歴史の新たな側面を紹介します。

回	期日	内容
第1回	1月19日(日)	松平下総守家の家臣団の成立
第2回	2月2日(日)	「幻の忍藩主」松平忠矩が遺したもの～よみがえる松平家の藩政資料～
第3回	2月16日(日)	行田市関根の慶応4年お伊勢参り
第4回	3月1日(日)	行田の土地を耕した農具 ～館蔵資料から～
第5回	3月15日(日)	知られざる「たからもの」～旧さきたま考古館展示土器類～

▶時間 午後2時～3時30分
▶場所 同館講座室
▶定員 80人(先着順)
▶受講料 無料
▶その他 いずれかのみ参加可
▶申し込み・問い合わせ 電話で同館 ☎554-5911

広告

相談

交通事故・告訴状・示談書無料相談会

▼日時 令和2年1月22日(水)午後1時〜4時30分 ▼場所 行田商工会議所会議室(忍2-1-1 8 商工センター3階) ▼内容 埼玉県行政書士会埼玉北支部の行政書士が交通事故、告訴状、示談書などの他、創業、事業運営、事業承継、遺言、相続、契約書、内容証明、建設業、農地転用、飲食店などの許可申請の相談に応じる。 ▼相談無料 ▼申・問 電話で行政書士星山信明事務所 ☎580-7131

県北総合相談センター 出張法律相談会

▼日時 令和2年1月16日(木)午後1時30分〜4時30分 ▼場所 深谷市男女共同参画推進センター(L・フォルテ)ツバキ(深谷市上柴町4-2-14・キララ上柴内) ▼相談内容 相続、遺言、登記、債務整理、成年後見、不動産の名義変更など ▼相談方法 面談相談(1

組1時間 要予約) ▼相談無料 ▼主催 埼玉司法書士会 ▼申 電話で総合相談センター ☎048-838-7472 ▼問 同会事務局 ☎048-863-7861

高齢者・障がい者のための成年後見無料相談会および講演会

▼日時 令和2年1月18日(土) 【講演会】午前9時30分〜10時45分 【面接相談】午前11時〜午後4時(要予約) 【電話相談】午前11時〜午後4時 ▼場所 熊谷市立商工会館2階3号室(熊谷市宮町2-39) ▼内容 成年後見および相続についての講演、相談 ▼費用無料 ▼相談電話番号 048-872-8055 ▼申・問 1月16日(木)午後5時までに電話で埼玉司法書士会事務局 ☎048-863-7861

求人企業合同面接会

▼日時 令和2年1月22日(水)午後1時〜4時(受け付けは正午〜午後3時30分) ▼場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木

募集

ん舎田 ☎080-6570-1734 [Eメール] nirisya@outlook.com

行田税務署の非常勤職員

▼勤務期間 令和2年1月10日(金)〜3月31日(火)のうち1〜3カ月程度(土・日曜日、祝日を除く) ▼勤務時間 午前8時30分〜午後5時のうち3〜7時間 ▼職務内容 パソコン入力、受付案内、書類整理など ▼時給 940円〜960円(職務内容による。一部交通費補助あり) ▼定員 40人程度 ▼その他 面接時にパソコン操作の実技試験を行います。 ▼申 行田税務署に電話の上、履歴書(写真貼付)を持参してください。 ▼問 同署 ☎556-2121 (音声案内2を選択)



ひきこもりについて 語りろ

▼日時 12月21日(土)午後2時〜4時30分 ▼場所 忍・行田公民館会議室 ▼対象 ひきこもりに関心のある方(当事者の家族を含む) ▼参加無料 ▼申 12月19日(木)までに電話またはEメールでNPO法人にリ



(公財) 行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ... 申し込み・問い合わせ ... 産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372 商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021 古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784 行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487 http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

クリスマスコンサート

▼日時 12月15日(日)午後2時開演(午後1時30分開場) ▼場所 産業文化会館ホール ▼内容 クラシックコンサート【1部】This isミュージカル!(「メモリー(キャッツより)」、「シンク・オブ・ミー(オペラ座の怪人より)」、「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」他)【2部】クリスマス冬物語

古代蓮の里 プレミアムイベント コンサート

▼日時 12月21日(土)・22日(日)午後6時〜7時(予定) ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼内容 クリスマスソングを中心としたコンサート ▼出演 【21日】行田アンサンブル協会、【22日】行田音楽家協会 ▼入館料 【大人】400円 【小人】200円 ※未就学児は無料 ▼その他 12月25日(水)まで、開館時間を午後8時30分まで延長します。(入館受け付けは午後8時まで)

古代蓮会館迎春企画 タワーからみんでみよう 令和最初の初日の出

▼日時 令和2年1月1日(水)午前6時〜9時(入館受け付けは午前8時30分まで) ▼内容

紙粘土細工講座 『千支シリーズ・子』

▼日時 12月15日(日)午後1時〜3時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼講師 佐藤孝子さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドール」) ▼参加費 250円(材料費) ▼定員 80人(先着順) ▼その他 要入館料(大人400円、小人200円) ※未就学児は無料 ▼申 開催時間中随時受け付け



年忘れ! ことも時代劇 『新年ますにネズミ出る!』のぼ一座

▼日時 12月28日(土)午前11時30分および午後2時30分 ▼場所 商工センターパブリックホール ▼内容 子供も大人も楽しめる「のぼ一座」のお気楽時代劇を上演します。 ▼出演 野原のぼ、辻崇雅、森川渚水、番台家 謝、町の人(パッツオディピッツァ行田) 他 ▼入場無料



商工センター映画祭

▼日時 12月21日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「宇宙デジタル凶鑑4『木星探査機カリエラの最新報告、月・探査機がとらえた最新映像』(上映時間89分) ▼入場無料 ▼定員 先着300人(先着順) ▼その他 整理券はありません。直接会場へお越しください。

広告

広告

阿部正敏と正識まさつね、老中の家の葛藤

忍藩主阿部家の当主は忠秋から正允まさひかまで五代続けて幕府の老中に就任しました。これにより当主が幕府の要職に就くのは阿部家の伝統ともいえるようになり、正允の跡を継いだ正敏も幕府内での出世を目指し、要職就任を幕府に働きかけました。その甲斐があつてか天明4年(1784)に大坂城代に就任しましたが、このとき、幕府の老中や大奥の老女たちに渡した就任の礼金や贈答品の記録が残されており、その金額は合計1千265両となっています。

また、正敏は藩祖である忠秋の顕彰を行うため、忠秋を貞徳霊神として神格化し、忍城二の丸に社を建立し、御神体として忠秋が着用した具足を祀りました。大名家では先祖の顕彰を行うことは自らの領主としての地位の正当性を確認することにつながります。阿部家では譜代大名として揺るぎない地位を築いた忠秋の功績が顕彰の対象となったのでしょうか。

しかし、幕府内での出世や大坂への赴任の費用に加えて、天明3

年の浅間山大噴火と天明の飢饉により藩領内は疲弊していました。このような状況下で、正敏の行いに真つ向から異を唱えたのが世子の正識です。正識は天明6年に意見書を作成し、その中で現在の藩政は出世と神仏のみに関心があり、家臣や領内のことを顧みず、藩の人事に幕府の介入があると厳しく批判しました。さらに、自分は幕府内での出世には関心がなく、役職には就任しないとも記しました。老中就任が阿部家の伝統ともいえる中で、正識の行動は藩内で相当の軋轢あきまじを生んだことでしょう。

正敏は大坂城代在任中に死去したため、阿部家の老中就任は途絶えました。正識は藩主を継ぐと宣言どおりに幕府の役職には一切就任しませんでした。歴代の当主の中で一際異彩を放つ存在ですが、それは藩政を真剣に考えての行動でもあったのです。

(郷土博物館 鈴木紀三雄)



阿部正識書五言絶句「桂尊迎帝子」

はじめまして



平成31年2月生まれのお子さんを募集します

- 12月1日(日)～27日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、1月6日(月)午前11時から市役所307会議室で公開抽選を行います。



平成30年12月生まれのおともだち



田畑 橙空とあちゃん
平成30年12月26日生まれ
父・友樹さん 母・陽子さん
「わが家の元気印(๑) 大きくなあれ！」



鈴木 柊翔しゅうとちゃん
平成30年12月3日生まれ
父・巧さん 母・章絵さん
「お腹の傷は柊翔が頑張った証 生きてくれてありがとう」



長谷部 実希みきちゃん
平成30年12月10日生まれ
父・寿光さん 母・悦子さん
「希望いっしょに元気よく♡」



下見 優月ゆうつきちゃん
平成30年12月29日生まれ
父・駿太さん 母・春香さん
「我が家の癒し 大きくなあれ」



小林 美緒みおちゃん
平成30年12月26日生まれ
父・寛之さん 母・晴子さん
「かわいい笑顔をありがとう」



金沢 百陽ももはるちゃん
平成30年12月8日生まれ
父・真純さん 母・明日香さん
「金沢家のアイドル! 健康第一!」

今月の表紙

11月16日・17日、行田グリーンアリーナで宝くじスポーツフェア「はつらつまママさんバレーボールinぎょうだ」が開催されました。

川合俊一さん率いる元バレーボール日本代表選手らで構成するドリームチームが招かれ、市内のママさんバレーチームとの親善試合などが行われました。会場からは、力強いスパイクやブロックが飛び出すたびに大歓声が沸き起こっていました。

● 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。

● 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。

● 市報をダイジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



環境にやさしい 植物油インキ

市報ぎょうだは 再生紙を 使用しています